

令和 6 年度（2024 年度）事業計画（案）について

1 地球温暖化対策を推進するための普及啓発

（1）はこだてスマートムーブデー事業

毎月第 1 金曜日実施

【参照】資料 3 - 2 「令和 6 年度(2024 年度)のはこだてスマートムーブデー事業(案)について」

（2）ゼロカーボンシティへ向けての取組

①「(仮称) ゼロカーボンシティ・リーフレット」の配布

②ポスター、のぼりのイベント等での活用

（3）「はこだてエコライフのすすめ」普及事業

①「はこだてエコライフのすすめⅣ」リーフレット配布

②エコライフキャンペーン

市内商業施設でエコライフに関する体験コーナーを実施（1 月頃予定）

③情報提供 ラジオ放送等で随時紹介

（4）はこだてエコライフ展 2024 の開催（北海道環境財団等との共催）

・開催予定：11 月

・開催会場：函館コミュニティプラザ G スクエア（シエスタハコダテ 4 階）

※実施内容については、6～7 月頃に関係団体で協議します。

エコライフなどに関する展示、協議会構成団体のパネル展示、クイズラリー、ラジオ番組等を想定しています。

（5）事業者への省エネ情報等の発信

①事業者に対して省エネ事業、国の補助事業や環境マネジメントシステムの情報等を発信

②事業者向け脱炭素セミナー

市内事業者を対象に省エネなど脱炭素経営への取り組み方を紹介（12 月頃）

（6）北海道クールアース・デいの取組（渡島総合振興局との共催）

・開催予定：7 月 7 日（日）

・開催会場：渡島合同庁舎前庭

・ガイアナイトの取組促進（啓発冊子、ローソク、お菓子等の配布）

2 地球温暖化対策の推進に必要な情報等の提供

（1）ホームページによる各種情報提供

函館市地球温暖化対策地域推進協議会および函館市のホームページで情報提供

(2) 地球温暖化対策に関連する各種事業の情報提供等

- ・協議会委員からの各種事業等に関する情報提供について、事務局より当協議会構成団体へ電子メール等で情報配信
- ・FMいるかとの連携による情報発信
「いるかエコのすすめ」（毎週火曜日 11：40～11：55）

3 事業提案の募集

ゼロカーボンシティの実現に向け、市民や事業者に対し脱炭素型のライフスタイル・ビジネススタイルへの転換を促していくため、今後協議会として主体的に取り組むべき事業について、昨年度に引き続き提案を募集します。

【参照】資料3-1別紙「新たな事業の検討に係る提案の募集について（依頼）」

新たな事業の検討に係る提案の募集について（依頼）

本市では、令和4年2月に、ゼロカーボンシティの実現に向けて2050年までに温室効果ガスの排出量実質ゼロを目指し各種施策を実施することを表明しており、また、令和5年1月に策定した「第2次函館市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」では、2030年度中期目標（2013年度比46%削減）の達成に向け、省エネルギーの推進や再生可能エネルギーなどの有効活用、脱炭素型まちづくりの推進、循環型社会の形成、事業者・市民への情報提供や活動促進などの取組みを推進することにより、2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロ（ゼロカーボンシティはこだての実現）を目指すこととしています。

本市の部門別二酸化炭素排出量では、業務その他部門、家庭部門および運輸部門における排出量が全体の7割を占めており、ゼロカーボンシティの実現に向けては、市民や事業者と認識を共有し、機運醸成や行動喚起を図りながら、生活や事業活動、移動などに起因する二酸化炭素排出量の多くを占める分野を中心に、効果的な情報発信を行い、脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイルへの転換を促していく必要があります。

こうしたことから、今後本協議会として主体的に取り組むべき事業につきまして、委員および構成団体の皆様から御提案をいただき、事業化に向けて検討してまいりたいと考えておりますので、ご多忙中恐縮ですが、下記により提出していただきますようお願いいたします。

記

- 1 提出書式 別添のとおり
- 2 提出希望期日 令和6年6月28日（金）
- 3 提出先 函館市大森町21番12号 シャトーム大森1階
函館市環境部環境政策課内
函館市地球温暖化対策地域推進協議会事務局
- 4 その他 事業費の規模については、特に上限を設けないこととします。

函館市地球温暖化対策地域推進協議会 事業提案書

提出日

計画区分	基本方針	
	施策の柱	
	個別施策	

※計画区分は、第2次函館市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の中で、参考資料「3市の主な施策」として掲げている区分です。

事業名	
事業概要	<p>1 想定される事業年度</p> <p>2 事業内容および事業費</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 目的</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 内容</p> <p style="padding-left: 20px;">(3) 事業費</p> <p style="padding-left: 20px;">(4) 事業の成果</p> <p style="padding-left: 20px;">(5) 課題等</p>
提出者	氏名または団体名 連絡先
備考	

函館市地球温暖化対策地域推進協議会 事業提案書

提出日 令和6年〇月〇日

計画区分	基本方針	1 省エネルギーの推進
	施策の柱	① 環境に配慮した行動の推進
	個別施策	家庭や事業所における節電などの省エネルギー活動の促進

※計画区分は、第2次函館市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の中で、参考資料「3市の主な施策」として掲げている区分です。

事業名	(仮称)「はこだてエコライフ」普及啓発事業
事業概要	<p>1 想定される事業年度 令和6年度～</p> <p>2 事業内容および事業費</p> <p>(1) 目的 衣食住や移動といったライフスタイルに起因する温室効果ガスが、我が国全体の排出量の約6割を占めるという報告があり、特に本市においては、家庭部門と運輸部門の排出割合が国や北海道よりも高くなっていることから、脱炭素社会づくりに貢献する「賢い選択」について市民への周知啓発を行い、家庭における脱炭素型ライフスタイルへの転換の重要性について意識付けを図る。</p> <p>(2) 内容 ・パネル展示や体験コーナーなど ・参加するとプレゼントがもらえる企画があるとよい ・地元ラジオ局とのタイアップなど ・会場は、より多くの集客を期待できる場所がよい</p> <p>(3) 事業費 約〇〇千円 (内訳) 消耗品費(記念品代) 〇〇千円 委託料(ラジオ番組制作) 〇〇千円 会場使用料 〇〇千円</p> <p>(4) 事業の成果 多くの市民に来場してもらい、パネル展示を見学したり、体験コーナーに参加してもらうことにより、「はこだてエコライフ」の普及が期待できる。</p> <p>(5) 課題等 できるだけ多くの市民に来場してもらうため、事前の周知や話題づくりが必要。</p>
提出者	氏名または団体名 (団体名・担当者名等を記載) 連絡先 (提案の内容について問い合わせる際の連絡先を記載)
備考	